



東そのぎ

第 171 号



議会だより



(新型コロナウイルス対策を実施している役場窓口の様子)

令和2年度一般会計補正予算	・・・P2
人事・東そのぎ町民農園（仮称）	・・・P3
一般質問5人が町政を問う	・・・P4～P6
委員会報告	・・・P7
傍聴者の声・編集後記	・・・P8

みてね！



一般会計補正予算・修正可決

1億1213万3千円の追加補正予算が提案されたが、社会福祉補助金（やまだこども園）1092万円は、議会修正により772万円に減額され、歳入歳出がそれぞれ62億6749万4千円となった。

以下補正予算で決まった主なもの。通知カード・個人番号カード関連事務委託料など1899万9千円、水道事業会計負担金円など2064万4千円、地域振興券給付事業、プレミアム商品券発行事業など2790万円、新庁舎設計業務委託料250万円など計上された。

（注）役場庁舎は耐震診断が行われておらず県の命令により令和6年度末迄に総合会館を軸に移設（増築を含む）される。地域振興券は1世帯、5千円分配布される。

補正予算可決

● 国民健康保険事業特別会計補正予算 ●

今回の補正額 17万3千円 追加

【提案の理由】 新型コロナウイルス感染症に感染するなどの労務に服することができない期間の被保険者に対する傷病手当金

● 介護保険事業特別会計補正予算 ●

今回の補正額 261万1千円 減額

【提案の理由】 当初、業務委託により生活支援体整備事業を実施する予定としていたものをものを直営での実施に変更したため減額

● 公共下水道事業会計補正予算 ●

未収金及び未払金の金額はそれぞれ596万6419円及び9千267万6908円に改める。

【提案の理由】 打切決算による未収・未払金の確定及び令和元年度までの固定資産確定により開始貸借対照表を修正したため。

★ 水道事業会計補正予算 ★

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症により全水道契約世帯に、基本料金1950円を3ヶ月間（8月～10月）減免されることに係るもの。

新型コロナウイルス感染症対策による条例の一部改正

①税条例

中小企業者に対する固定資産税の軽減
軽自動車税環境性能割の軽減延長など

②国民健康保険税条例

減免に関する特例

③国民健康保険条例

新型コロナウイルスに感染した場合の傷病手当

④介護保険条例

収入が著しく減少した納付義務者の
保険料の減額又は免除の特例

⑤後期高齢者医療に関する条例

傷病手当金の支給申請受付

人事

東彼杵町教育委員会委員(保護者代表)が同意された。

長下 亜希 氏 (小音琴郷)
(任期4年：令和2年7月1日から令和6年6月30日迄)

東そのぎ町民農園 (仮称)

<目的> 農を楽しむ人材の育成等のため

項 目	内 容
場 所	千綿女子高等学園跡
開設年度(予定)	令和4年度
貸 付 要 件	① 10歳未満の貸付 ② 営利を目的としない。 ③ 貸付期間： 5年未満
使 用 料 等	① 区画面積： 20㎡～30㎡ ② 1区画： 3,000円～4,000円/年 ③ 区画数： 150区画程度

<当面のスケジュール>

- ① 条例の設置、管理規定の設置、関連補正予算計上
- ② 農業委員会へ申請
- ③ 町民農園整備、農具、機械購入
- ④ 令和4年4月開園

<地元説明会の予定地区> 西宿、東宿、八反田、瀬戸



町政を問う！5名が一般質問

一般質問とは

町の行政全般にわたり町長等執行機関に対して行う質問。制限時間 60 分以内。会議録は後日ホームページで閲覧できます。

(本稿は質問者の責任で作成しています)

1 大石 俊郎 議員

- 今後の新型コロナウイルス対策について
- 前教育長の法律違反事務行為の事後処理について

2 橋村 孝彦 議員

- 宿泊業、飲食業への給付金について
- 常明園跡地の活用について

3 浪瀬 真吾 議員

- 新型コロナウイルスの影響による対策について
- 子ども達の教育環境の今後について

4 立山 裕次 議員

- 町道の交通安全対策について
- 旧音琴小・大楠小プールの活用について
- 第2期総合戦略作成のために行った集落実態アンケート調査の活用について

5 尾上 庄次郎 議員

- 県道6号線の拡幅事業について
- 側溝工事後について
- 有害鳥獣捕獲事業について



大石 俊郎 議員

今後の新型コロナウイルス対策は

【大石】町内で陽性患者の方が発生し、入院若しくは自宅でも療養できない場合、町としての対応は。

【町長】町として対応できる事も権限もない。現時点で県にも要望していない。

【大石】新型コロナウイルス流行下における避難所の運営は。

【町長】可能な限り、多くの避難所を開設するが、親戚・友人の家など分散避難についても広報と啓発が必要と考えている。

【大石】避難所の開設及び運営に関する訓練について、計画実施される予定はあるのか。

【町長】今まで実施した

事はないが、今後計画実施したい。パーティションやベッドもある。早急に対策をとりたい。

【大石】休校による来年3月までにカリキュラムを終わらせる方策はどのようにされるのか。

【教育長】昨年度の休校分(9日、14日間)は4月に補充した。今年度の13日間は7月21日、31日、8月24日、31日の登校で補充をする。

【大石】修学旅行は子供達にとって最大の関心事。どのように、考えておられるのか。

【教育長】中止ではなく、県内や延期(9月頃)を考えている。学校の方で保護者と調整していく。

【大石】オンライン授業の現状と課題は。

【教育長】現在、オンライン授業できる環境にはない。今年度、約3,800万円かけて校内高速ネットワークを整備していく。又、家庭のネット環境、教職員の研修など課題もある。

前教育長の法律違反の処置は

【大石】前教育長の法律違反事務行為(人事案件7件)をどのように処置されたのか。

【町長】処分権限のない者による処分であり無効という見解がでている。ただし、処分の内容(重さ)については妥当というものでした。

【大石】前教育長の法律違反事務行為を知るきっかけとなったのは、教育委員会の議事録を請求した事に端を発しました。

議事録は、法律でも公表するよう努めなければならぬと定めてあるが。

【教育長】町の会議規則では公表について規定されていない。今後公表するよう検討していく。





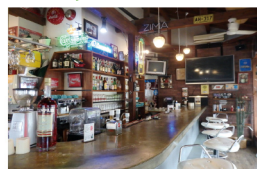
橋村 孝彦 議員

給付金について

【橋村】飲食業、宿泊業は要件を満たせば国、県、町から法人250万円、個人事業者150万円支給される。合わせて従業員の休業手当ても支給される。一方で要件の谷間で支給されない事業者も存在するし休業したくても休業出来ない事業者も有る。町の独自策で更なる格差が生じた事案も有る。又、某施設が約一ヶ月半休業したが、出品者や買い物する人達の損害は計算外である。コロナウィルスで影響を受けているのは全事業者へ全町民であって概論として公平性は保たれたとは思えないが。

【町長】結果として公平性を逸したと思うが、一定の基準を置かざるを得なかった。今後更に精査する。

以前の賑わいが欲しいな



町の独自策は

【橋村】コロナ禍は経済や社会システムの欠陥ではなく、外的要因による脅威から国民、町民を守るためと経済回復するための支援策であり苦難と支援は共有されるべきであろうが過剰と不足が混在している。経済は消費があつて回復するのであるが消費者支援は議論されていない。町の独自策として要件に満たない方々や一般町民にも目を向けるべきだ。

【町長】水道基本料金を全ての給水者に3ヶ月間無料、及び地域振興券を全世帯に5千円分など配布する予定である。

常明園跡地は

【橋村】常明園跡地は多額の資金を投入したが成果に乏しい。閉園後、何の動きもなく現在は放置状態である、このままでは投資の無駄である。

今後は再利用か所有者に返還するか一者択一であろう。利活用として大楠小学校跡地に来る予定である日本語学校の宿舍としての活用は如何か。

【町長】いいアイデアと思うが日本語学校については現下の状況を鑑み当該事業者が1年間の延長を申し入れたので、再開の時点で再考する。



浪瀬 真吾 議員

新型コロナウイルスの影響による対策は

【浪瀬】新型コロナウイルスの影響による相談窓口での対処と、各種機関との連携は。

【町長】多岐で幅広い分野で支障をきたしており、総務課で対応をしておきた。また、関係部署と連携を模索し、外部機関とも緻密な連携等を取り、国の補助事業等の情報把握に努めている。

【浪瀬】色々な事業主職種の人が影響を受けており、政府による持続化給付金等の支援措置が講じられる中で、本町としての対策は。

【町長】経済対策支援で地域振興券5千円分を全世帯に給付し、また、電子プレミアム商品券の導入を図る。一般型として紙ベースでの商品券発行も模索している。更に、水道料の基本料金3か月分を減免する予定。

定。農業に対しては、国の支援でも厳しいと判断されるものは上乗せ交付や単独事業を実施したい。

は、2分の1、50%以上減少している場合は、0となる予定。国民健康保険税の減額改正案も3つの要件を満たす場合として提出している。

子ども達の教育環境の今後は

【浪瀬】色々な影響が出ている中で、子ども達の心のケアや学習面での遅れを取り戻す対策は。

【教育長】コロナウイルスのニュース等により、感染に対する不安や恐怖が大きい子ども達がいたが、ウイルス感染についての正しい理解や感染対策の徹底を図る指導で不安が軽減された。心のケアやサポートを充分行う。夏休みを13日間短縮し授業日を設ける。

【浪瀬】窮地に立たされている学生への救済措置、支援対策は。

【教育長】困窮している学生が数多くいることは承知しているが、国が学生支援緊急給付金を創設し、各大学に授業料の免除や納期の延長の支援を要請している。町独自の支援はできない状況です。



立山 裕次 議員

町道の交通安全対策は

【立山】町道宿7号線、蔵本2号線は、国道205号線の抜け道となっているので、交通安全対策が必要ではないか。

【町長】通学路になっているので、ゾーン30を設置し色を塗り、スピードが出にくいようにし、パトカーでも巡回をしてもらっている。

【立山】通学路やゾーン30で活用する目的で、長崎県警が可搬式の数度取締装置を導入し、今後、川棚署でも使用できるそうだが、町道で活用する考えはないか。

【町長】取り締まりは、常時行わなければいけないので、パトカーの巡回を増やしたり県警の白バイを活用したい。

旧音琴小・旧大楠小のプールの活用は

【立山】活用のための公募等を行ったのか。

【町長】今までは行っていない。

【教育長】活用する予定はありません。

【立山】大楠小については、近くにきれいな川があるので養殖など。音琴小については、景観もよく近くに飲食店もあるのでカフェやスイーツを扱う店舗を公募したかどうか。

【町長】公募についてはいろいろなものを含め考えてもよいが、飲食店は考えていない。

集落実態アンケートの活用は

【立山】5年前に比べ、集落内の生活に不安や不便を感じている人が増えているが、町としてはどう考えているのか。

【町長】地域の事は地域の方が一番分かっているので、地域活性化補助金などを活用して考えてもらいたい。

【立山】アンケートの個別の課題については、関係部署で解決策を考えるのか。

【町長】時期については明言できないが、今後、行う予定です。

ゾーン30の区域内だけど
スピードを出して通る車が多いね



県道6号線の拡幅事業について

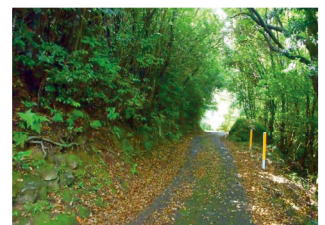
尾上 庄次郎 議員



【尾上】大村市東野岳からの県道6号線は、一ツ石、遠目を通り、佐賀県嬉野市まで続いておりますが、道幅が狭くて離合できない場所が多いのが現状である。その対策は。

【町長】この県道6号線は以前何回も通っており幅面が非常に狭いと感じてはいた。平成4年〜17年にかけて車の離合場所を何カ所か工事されてきたが費用対効果に問題あり、また、町が県からの依頼で遠目地区で聞き取り調査をした結果、通行量が少ないなどこれ以上必要ないとの判断で平成30年

に事業は終了した。



狭い県道6号線

側溝工事後について

【尾上】町営バス太ノ浦停留所から中尾方面に行った300メートル付近の道路側溝は、道路の傾斜があり、大雨のたびに周りの茶園の土砂などが流れ落ち、側溝をふさぎ道路下の池も土砂の堆積で埋まっている状況である。設計ミスでないのか。

【町長】この太ノ浦ノ原線は昭和53年頃にかけて工事をされており側溝下の池の土砂堆積は上部の茶園の現任者同志で調整してほしい。

有害鳥獣捕獲事業について

【尾上】イノシシやアライグマ、アナグマ、タヌキ等による農作物の被害の防止を目的とした国と市町村の事業であり、本町での現状と対策は。

【町長】彼杵・千綿の猟友会員は合わせて65名であり、イノシシの捕獲頭数は令和元年度で1085頭、被害面積は5085年間で26ヘクタール。被害額は年間400万円以上になっている。

【農林水産課長】今年度購入予定の備品等につきまして、小型箱罠16基、大型箱罠20基など、東彼杵三町広域協議会で国の補助金で購入し猟友会に貸与する。



新型コロナウイルスに係る町内事業者の現状及び要望

産業建設文教常任委員会報告
(令和2年5月8日～6月3日)

令和2年5月8日JA県央東そのぎ支店に出向き支店長と営農課長に聞き取りをし、各部会長に現状と要望のアンケート調査した結果の報告です。

○農業事業者各部会の現状及び要望

- ・ 新型コロナウイルスの流行により、前年度よりも単価が下がり事業の継続をするための経費が確保できないので、助成をお願いしたい。(茶業部会)
- ・ 緊急的な支援はあるもののそれでも足りない。(肥育牛部会・繁殖牛部会)
- ・ 東アジア方面への輸出が出来なくなり、さらに飛行機の減便により物流の流れが悪くなった。(ハウスビワ部会)
- ・ 3月分の出荷より通常の年と比べ3分の1程度の販売になっている。
また業種によっては、特別に被害は出ていない業種もあった。(菊研究会)

○商工関係者の現状及び要望

- ・ 金融関係 融資の迅速な実行と拡大
- ・ 税 金 固定資産税の免除、消費税の減免を国へ働きかけてほしい。
- ・ 補助金 補助金や税等の優遇措置について、相談や申請サポート等の窓口を設置してほしい。
- ・ その他 新型コロナウイルスに関して情報を発信してほしい。

○林業者の現状

林業関係者からの新型コロナウイルスに関しての、影響は特に出ていないとのことでありました。

○水産業者の現状と要望

主な出荷先が4月から5月末まで閉鎖されたため打撃が大きかった。今後の申請手続き等の不安がある。



彼杵の荘 道の駅 農産物コーナー

今回の新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言に伴う町内事業者の影響は大きく、事業者の現状や要望を鑑み本委員会は、行政側に次のような働きかけを行っていきます。

- ① 事業者等の要望、課題等について懇談会を開催し、行政側と協議を行う。
- ② 町内産の作物等の送料無料の施策を生かす支援を要望する。
- ③ 町内産品の販路拡大の一環として、県外在住困窮学生等への仕送りの施策を強く望む。
- ④ 事業者に対する個別相談窓口の設置を要望する。

傍聴者の声



- ★ 教育委員会の議事録は是非公開して頂きたいです。町民、特に保護者は情報を知る権利があります。
町民へ積極的に公開できるような教育委員会であってほしいです。
避難行動に関する訓練も早急に行う必要があると思います。
(60代 女性)
- ★ 教育委員会の議事録は、是非ホームページにのせ、公表して頂きたいと思います。町民、保護者も関心があります。
(60代 女性)
- ★ 人口増対策で、大村市との合併を考えてほしい。町の人口は7千人割れも時間の問題。
(80代 男性)
- ★ 将来、今年のような(コロナウイルス)事態が発生した場合、町行政の対応とかのお話を直接お聞きすることが出来ました。今後とも各議員、町長はじめ各位のご健闘をお祈り申し上げます。
(80代 男性)
- ★ コロナ禍なので早急にラジオやテレビ、録画でもよいので、ネット配信を。
議場が寒かったです。
(30代 女性)

傍聴ありがとうございました。一部抜粋して掲載しています。

町民の声 大募集！

議会だよりへ掲載する町民の方からの声を募集しています。ご希望の方は、町議会事務局までご連絡ください。

編集後記

「耐え難きを耐え忍び難きを忍びも
つて万世のため大平を開かんと欲す」
これは昭和20年8月15日昭和天皇が
玉音放送で述べられたお言葉です。
今、まさに思い浮かべました。

6月議会はコロナウイルス関連対策
で激論の末、終了しましたが、これは、
町長及び執行部、議会が如何に危機感
を持って取り組んだかと言えるでしょ
う。

多くの人が苦難の時を迎えられてい
ると思いますが、今こそ、皆で助け合
う共生社会が求められます。町民の皆
様におかれましては高温多湿の時期と
なりますが御身ご自愛ください。

(橋村)

委員長
副委員長
委員

口木 俊二
尾上 庄次郎
林田 二三
大石 俊郎
浦 富男
橋村 孝彦